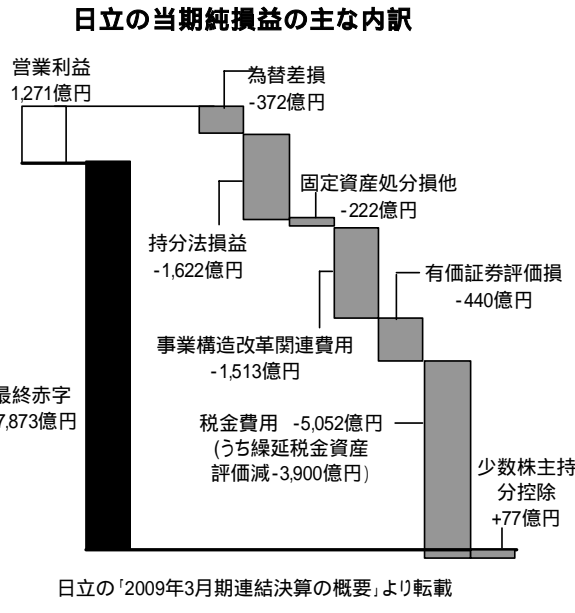


働く者に痛みを強いる施策ではなく 安心の保障こそが日立再生の力



日立は、2009年3月期の業績を発表し、当期純損益が2月3日時点予想の7000億円から7880億円の赤字に拡大しました。純損益のマイナス要因は重点投資を続けた自動車関連や半導体などの経営見通しの誤りに起因するものです。また、税金費用502億円（うち、繰延税金資産の取り崩し3900億円）、事業構造改革関連費用（リストラ費用）1513億円、為替差損372億円、有価証券評価損440億円まで組み入れた7880億円の赤字は、経営の失敗の結果であるとともに「作った赤字」です。

自動車機器事業の分社化で 社員4千人削減、大量の派遣切り

自動車機器事業のオートモティブシステムグループが日立本体から切り離され、7月に新会社を設立することになりました。分社化は、「より厳しい市場環境に適した事業体制再構築を目的とし、生産拠点の整理・統合や人員規模見直しなどの抜本的な改革を推進して事業の早期黒字化を実現する」としています。自動車機器事業部門では、2009年度中に4000人の社員の削減と派遣社員・有期雇用者の契約打ち切りを進めています。職場では、社員の「希望退職」、他部門への配置転換、大量の派遣切りやなどが強行されて、多くの労働者が職場から放り出されました。

安易な分社化の前に
赤字を理由にした「業績改善に向けた事業構造改革」の一環として、オ

トモティブシステムグループ、コンシューマ事業グループの分社化が発表されましたが、赤字状態での分社化は、事業の切捨てにつながる可能性があります。また、業績改善も見込みのない段階での「分社化」は、分社時雇用条件が確保されても、労働条件が削減や労働条件ダウンが目に見えています。安易な分社化を行う前に事業グループでの黒字化の実現をする努力が必要です。

働く者への痛みを押し付けより安心の保障こそが日立の再生の力となります。

職場では、業績第一の下で「明日はわが身かも」「1年先の自分が居場所が見えない」「業績が悪いと人がよそに回される」など不安な気持ちで仕事をしています。

痛みより安心を
日立の川村社長は、2010年度の黒字化のために「これまで日立が手がけてこなかった、多少荒っぽい手「もうつ」として、経営の失敗」

日立懇 <発行> 2009年6月号
<日立・勝田地区版>
日立関連労働者懇談会
〒108-0073 東京都港区三田3-2-20
(電機労働者懇談会気付)
TEL(03)3455-6006 FAX(03)3451-3595
http://www.hitachikon.net
E-Mail info@hitachikon.net
最寄の連絡先 090-8747-6239 (馬場)

日立 掲示板



新入社員にエール

今年入社の新入社員が職場に配属になった。職場での挨拶は「何も分かりませんが・・・」とか「迷惑おかけしますが・・・」と遠慮気味に短い挨拶で、もう少し自己アピールがあってもいいのでは、と感じた。

数年前までは、職場への配属までもう少し期間があった気がする。OJTで早く即戦力に育てようという方針なのだろう。入社1ヶ月余で、厳しい職場環境での仕事が始まる。「あせらずにがんばれ！」とエールを送りたい。

(情制シ)

会社の勝手で とんでもない迷惑

百年に一度の「世界不況」だとして生産調整で、長い間働いてきた派遣労働者の雇い止めや、定年後の希望者の再雇用義務も一方的に放棄していながら、海外移転したはずの生産が戻って来るとして、他部門に配転した労働者を一時的に呼び寄せるなど、会社は何を考えているんだとの怒りの声が出されています。

職場ではギリギリの人員で年休も取れない。将棋の駒だつて動かし方が決まってるのにこれが「ルールなき資本主義」なのかと将来不安が語られています。

(日立工機)

処遇の見直しを

受変電盤(スイッチギヤ)の初期不良が少なく、検査業務に携わる人の努力に敬意を表したい。技能職の多能工化ということでは検査業務の実習、取込を行い顧客様の立会いや試験までしています。組立・配線職種の格付けでありながら総合職の検査員と同じように検査業務を行っているのですから、それに見合った格付けや処遇に見直しをすべきです。

(旧国分)

新棟 障害者用 トイレも設置

建設中だった5階建ての新棟が4月中旬にオープンしました。この中には障害者用のトイレが完備されました。病院のようにSOSする押しボタンの人が付いていたり、車イスの人が開けやすいようなドアになっているなど、障がい者への配慮が行き届いています。

(情制シ)

企業年金がまた減る 運用利率が最低

キャッシュバランス制度の再評価率、指標利率が7%から1.5%に改定される通知が来た。なかなか理解できないのだが、再評価率、指標利率のもともとなる指標は、前年1月から12月までの、1年間に発行された「10年国債」の応募者利回りの平均を用い、毎年4月1日に改定される。09年は1.5%になるとのことです。

1.尚、指標利率の上限は5%、下限は1.5%に定められています。

す。分かりやすく言えば運用率が最低になったということですよ。

(日立勝田)

原発タービン事故が まだ未解決だったとは

原発のタービン損傷事故の件はとつとくに終わったこと、と思っていたら、先日、「北陸電力が志賀原発停止で日立に202億円の損害賠償を求めると発表した。」というニュースがあった。気になって中部電力も調べたら、「逸失利益」418億円の賠償を求めた訴訟も未解決のようだ。会社は「内容を確認したうえで、慎重に対応する」としているが、賠償が決まればまた、巨額赤字になって職場に跳ね返ってくる。それでも企業イメージのためには、さっさと解決するのが得策では。

(日)

大みか支部HP開設

日立労組大みか支部のホームページが開設されました。今まで知ることができなかった「事業所支部協定書」や「組合の行事予定」なども掲載されており、労働組合への理解や支部と組合員のコミュニケーションに大いに役立つと考えます。内容の充実はこれからのようですが、組合員の要求にマッチしたHPとなるよう期待します。

(情制シ)

